5/29 基調講演＆パネルディスカッション紙上参加のご意見！

NO	基調講演について	理解度 1・2・3	貴方にとって「生涯学習」とは・「豊かな人生」とは	性別/年代 所属
1	衰えない学習能力を自覚して、学びにチャレンジする意識を確認できた。	1	来年度に、高齢者大学を受講して、問題解決意識をもち、広く学び、仲間を作りたい。自分を取り巻く社会や環境についても学び賢い国民になりたい。	男＝70 代 一般
2	「学習能力は衰えない・言語能力は上がって行く。「思いやり」は道徳ではなく社会性である」これらをしっかりと記憶したいと思う。	1	自ら体験や、人の体験から学ぶことが多い。一人よりも複数によってその場が広がって行く。その流れで自然に仲間が増えて行く	女＝60 代 会員
3	想像した講演内容でなく、とても新鮮な内容が多く更に学んでみたい思いが湧いてきました。とても良い講演だと感じました。	1	私にとっても豊かな人生とは、平和な社会、穏やかな暮らしです 倶楽部は、健康を保ちながら、むりなく続けていければ・・と思っています。仲間の皆さんに感謝の日々です。	女＝60 代 会員
4	言葉の解釈が１つ１つ丁寧で良く分かりました。もう少し詳しく聞きたいと思いました。	1	学びは、頭の回転、少しでも良くなるよう努力。 楽しく学ぶ→楽しく遊ぶ→豊かな人生	女＝60 代 市民大學
5	よく理解できました。 	1	自分にとっての豊かな人生とは＜自分の思い描いている人生設計の通りに人生が送れること。生涯学習とは＜その時々の自分の生活場面に於いて解決できるように・前進出来る様に学ぶこと＞	女＝60 代 一般
6	まだまだ学ぶことは沢山あると思えた。 特に人間尊重の視座が大切であると。近頃の社会風潮や、マスコミの報道についても深く考えさせられた。自分で問題意識をもつことの大切さを再認識した。	1 		女＝70 代 一般 ピアところ
7	加瀬先生のお話しが分かり易く、もっと講義を聞きたかった。	1	今日のパネルディスカッション、企画がとっても良かった。 これからも学んで行きたいと思いました。	女―70 代 会員

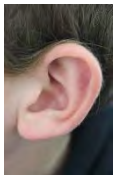
8	講義の展開が学ぶ意義を具体的に提示されてから、学び方を考えるという流れが大変に頭に入り易く、納得や同感する点が多い。 なんとなくぼやっとしていた学ぶ意義や考え方に明確なサゼスションを与えて頂いた感があります。	1 	自分で衰えたと常日頃自覚することが多々あるが、常に努力次第で進化していく能力もあることを示してもらって、やってきていることは正しいと思えるようになった。 我々は生来受け身の教育を受けてきた。しかし、いつになってもチャレンジする精神を持ち続けることが大切と思っている。 豊かな人生とは、同世代の仲間が多くいる中で生活していくことだろうか。その点では市民大学→ところざわ倶楽部という流れの中で過ごしてきたのは無駄ではなかったと感じた。	男＝70 代 会員
9	エイジズム→言葉を知った。 今やりたい事を続ける事＝大賛成！ 	1	生涯学習とは、私にとって生きていることです。70 歳過ぎて、頭を使う学びを体験しています。 第 2 の青春は 55 歳頃より体力的に自分のやりたい事を続けています“活きの絶えるまで感動していたい” 「群れない・慣れない・頼らない」をモットーに！ 驚くこと、感動することが私のビタミン剤である。 自分の部屋にボケない 5 か条を大きな字で書き貼ってある。 今後も、自分で好きな仲間と好きな事をし、相手の話をよく聞き感謝の気持ちを忘れず、人生ロスタイムを健康に気を付けて満喫したいです。	男＝70 代 ？
１０	よく理解できました。 	1	① 市民大学を卒業し、グループ活動では活発ですが、各地域の仲間づくりが出来ていない。ですから、高齢になったら出て行かれないと云う問題が残ります。 遠くの友人も大切ですが、近くの友人づくりも大切です→ 地域のボランティア参加＝最後に加瀬先生が、認知症支援について話されましたが、つまり、そのような方向へ老人支援子供支援など。 ② 高い目標も良いですが、これ以上理屈と名刺は不用です。	女＝70 代 会員

１１	高齢に至る現在まで学び続けた事実に自信をもって、次の世代を育てる位のつもりで学びの姿勢を見せていきたい。 現今のマスコミ報道を理性的に判断できる力を養い、平和を目指す社会づくりに寄与出来れば幸いと考える。	1 	自分づくり・仲間づくり、できればその延長線上に、地域づくりを！　学びへの主体的参加を心がけたい。 	女=80 代 会員
１２	よく理解できました。 	1	サクセスフルエイジングの三要素の中で抜けていることがある。社会的貢献が抜けている。自分を高めることも大切であるが、地域への貢献もとても大切である。孤立しないためにも貢献は大切なことである。	？
１３	高齢の方から、60 代は青春と言われたことがあったが、心の持ち方、エイジズム打破、考え学ぶなどなど、いかようにも自分で変えることが出来ると学びました。 また、子育て中の子供達に、思いやりの心理学を伝えたいと思います。有難う御座いました。	1 	私にとって“豊かな人生“とは？健康であること。 其の為に、食生活・適度な運動をする。自分の好きなことを続ける事。アンチエイジングしながら豊かな時間を過ごすことができます。コミュニケーションをとること。近隣の方との関わり、地域活動をする。	女＝60 代 一般
１４	１１項目の「私」に共感しました。 ①　考え学ぶ「私」②　行動して確かめる「私」 ③仲間と協同して成長する「私」 ④意見を言える「私」⑤自分の意見に責任をもつ「私」	1	何事にも興味を持つ「好奇心」を持つことだと思う。 そして、仲間に自分から飛び込んでいく気持ちは強いと思うから「元気だナ」・「若いネエ」といわれます。	？
１５	基本的・総合的なお話しで得るところ大でした。	1	加瀬先生からのお誘いもありましたが、秋草学園・日大芸術学部等、地元大学との連携を強めるのも一法かと思います。	男=80 代 会員

１６	マスコミ報道をきちんと理解・判断する力をみがく事。それにはきちんと社会を学ばなければいけない！その通りだと思う。 「国民としての模範なる私」素晴らしい言葉です。	1 	豊かな人生とは、他人の役に立つことだと思います。 どんな小さなことにも意義を見出せる事につながると思います。 道のゴミを拾う、もっともっと年齢を重ねても自分でトイレに行くことだって役に立っているのです。 最期まで出来る事を数える様にしたら、最期まで豊かな人生を送ったと云えるように思います	女＝70 代 市民大學
１７	思いやりの心理学の内容が、子供の頃から心に植えつけられる教育が今必要と感じている。	1	「生涯学習」私は「益者三友」正直な人・誠実な人・博識な人との交際を求めてきた。常に興味を持ち、チャレンジ精神を忘れず 「豊かな人生」自分をよく知り、自分の分限内で高みをめざす人生！	？
１８	年齢にこだわると何もできない。好きなことをやり、新しいことに挑戦する心は失いたくないと思っていました。 加瀬先生のテーマにも合ったものと確信しました。	1	市民大学に入って、最も良かったことは、職場とは違う人とのつながりが、地域中心にしてできた事です。 これからは、ヨコのつながりの少ない所沢市に、ふるさと意識を高める事や、地域における学びの貢献のできるような倶楽部を期待します。	男＝70 代 会員
１９	ひと頃、「豊かな国の貧しい政治」とか 「経済一流政治は三流」とか揶揄する言葉が飛び交いました。落ち着いた公正な眼で、現代を捉えてみれば、希望の持てる政治や社会となっているだろうか？ 少子化を助長する非正規労働者の増加 年金・医療・介護の負担を強いる問題 ここ 2~3 年の急速な政治（家）の劣化 それを真正面から監視、批判の警鐘を鳴らさないマスコミ報道、挙げれば枚挙に暇がないほど、先生のお話しに共感しました。	1 	「生涯学習」何のために学ぶのか？あらためて良い機会を頂いたので、自分なりに整理してみました。 「人として生まれ」世の中の一員として、自分にできる「より良き社会」への参加・ささやかなたゆまない実践！ここに繋がって行くこと＝これを「生涯学習」の持つ意義と心に刻みました。 　云うならば、宮沢賢治の「アメニモマケズ」の詩のように生きれば、と思う次第です。 	男 ＝ 70　代 会員

２０	私は学びにチャレンジするという意識を強く持っている訳ではなく、なるべく社会参加をすれば、学びとれるものが沢山あると思うので、少しずつ自分の中で情報を広げて来ました。人の話に耳を傾ける事に意義があると思います。	2	10 年の歩み、卒業生たちの体験話、企画担当者の苦労話等、お聞きする機会をまた作って頂きたいです。 「輪と和をつなぐ」とても良い言葉だと思います。 	女＝70 代 会員
２１	概ね理解できました。	2	出来る限り多くの分野に興味を持ち、多くの人と交流して自己の視点を拡げること。	男＝６０ 市民大學
２２	概ね理解できました。 今日は、フリーで参加させて頂きました。 	2	私は認知症と云う言葉と老人と云う言葉が嫌いな 84 歳の女性です。事情があって大学に行くことが出来なかった為か、常に勉強していたいと思っています。 今日のように興味のある講演会を聞き、学びにチャレンジすることが私の生涯学習であり、少しでも、自分の知識を高めて行きたいと努力することが、私の豊かな人生で、残り少ない人生を過ごしていきたいと思います。 現在、4 月から高齢者大学を受講させて頂いております。	女＝80 代 高齢者大学
２３	もっとゆっくり聞きたかった。	2	ストレスのない仲間との縁を結びつつ、自身の知識、教養を高めつつ、楽しい集まりの中で学ぶこと。加齢による多少の不自由は加齢による多少の不自由は常として、日々努力して外に目を向けること。	女＝70 代 一般
２４	時間が足りなかったので、まとめのところを急がれたので、理解できなかった。が、全体として主旨は良く分かりました。 また、リベラルな考え方に共感できました。	2	話を聞くだけではなく、意見交換や自由な討議、研究調査する場により学んで行くこと。	男＝60 代 会員

２５	勇気づけて頂きました。有難う御座いました。 	2	先ず第１は健康 ウオーキング・筋トレを心がけて、夫や子供に迷惑をかけず自立した人生を過ごしたい。 第２は仲間と楽しく・家族と楽しく・地域で楽しく（ボランティア等）・認知症から遠ざかるように頑張りたい。 市民大学で勉強したことはとても有意義でした。	女＝70 代 市民大學
２６	講師の説明が良かった。 パネリストの方々が良かった。	2	主体的に生きること。仲間をつくり大切にすること。	？
２７	概ね理解できました。 	2	学びの場を与えて頂き充実した生活が送れ、学ぶ仲間の輪が広がり嬉しいです。 倶楽部のサークルは多くありますが、交流が出来ず残念です。 他のサークルの様子も見たく、自由に参加が出来ると良いのにと思います。	女＝70 代 会員
２８	広いご見識の一部をご教示いただきました。 有難う御座いました。	2	人は独りでは生きられない！ 他人とかかわることが重要に思われます。 ところざわ倶楽部は素晴らしい刺激を与えてくれるようです。 役員・幹部の方々に感謝して居ります。	？ 会員
２９	もっと具体的な「学び」の方法を聞きたかった。	2	いつも好奇心を持って、物事を見て考える。 やりたい事は、許す限りどんどんやる。 仲間づくりと、その会話の中から、刺激を受け学ぶ事が多い。	？＝70 代 市民大學
３０	話が総花的で、焦点がしぼられていなかったように思う。もう少し、大学の授業ではなくところざわ倶楽部の運営・生涯学習の実践についての具体的な話が必要であろうと思った。	2	生涯学習の運営について、市との関係はどうなっているのか。 市民大学は、市と市民の協働運営であり、市民大学の学びを活かす上でところざわ倶楽部を設立したのに、ところざわ倶楽部は任意団体であるという市（行政）の見解があり、サポートされていない。	男＝70 代 会員

３１	平易な言葉、わかり易い資料で（眠気ももようさずパッチリと）ご講演を聴かせていただきました。	2 	私にとっての「生涯学習」とは、・脳の老化を防ぐ・人の意見に耳を傾けて視野を広げる。現役とは違った（利害関係のない）人たちとのネットワークを構築することにより人生を豊かにする。 キヨウヨウ（今日、用）キヨウイク（今日、行く）の機会を多くすることにより人生を豊かにする、と云うことだと思います。	
３２	加瀬先生の話は 1~26 までありますが、全体のことを考えたら基本的に何を基本にするか、それが学びとは思うが、今日の社会の中ではどうなのか。	2	司会の話ばかりでなく、一般の人の質問を聴くべきではないのかデスカッションにはなっていないのでは。	男＝70 代 会員
３３	仕組み、いきさつが、年月を経たことで充実して行くありさまが解かった。	2	市民大學は 2 年間→倶楽部で終身まで頑張りたいと思った。	女＝70 代 市民大學
３４	全編が老年生活へのエールに満ちて、これからの生活に生き甲斐を憶える内容で、時宜をふまえた結構な講演だったと思います。	2 	現役を済ませ定年後の事なので各人其々の自由な選択と思います。「生涯学習」で言えば、＜何を学ぶか＞が大きな問題です。 私自身は、どこかで社会とつながる生き方を目指しています。 トランプ大統領に因んで言わせてもらうなら、「ところざわ」ファーストが「ところざわ」オンリーに終わらないように願っています。	？ 一般
３５	時間が短すぎた。	2	仲間と共に行動することが楽しいと思う時間を多く持つこと。	？＝70 代 会員
３６	青春をもう一度、学びへのチャレンジ・・・ 市民大学入学から始まった各種の学びの場があり、自分の 65 歳を過ぎてからの選択は正しかったことを認識致しました。 今楽しく、たくさんの友を得て毎日を過ごせ	2 な 	ところざわ倶楽部のあり方は岐路にあるかと思います。市民大学卒業生を中心とした会であるというのを取り払い、市民活動として、ここに所属していないサークルが沢山あり、そういったすべてのサークルを繋ぐ大きな全体をまとめる倶楽部になるのが、先の理想の姿ではないかと思います。	女＝60 代 市民大學

	るのは、このような歩みがあったからこそです。市民大学の偶数期で社会福祉の加瀬先生の講座がないことが残念です。 先生のお話しからすべてが正しかったと整理できました。		行政→市民活動の協働という形である将来を考えます。 OB 会・さんさん会も大きなかさの下に入るのが理想かと思います。うまく表現できませんが・・・	
３７	国民として「模範なる」私を造就し、次世代に示す。 その中の、意見を言える「私」を目指します。	2	年を取るごとに周囲の方達の心情を理解していきたいと思っています。 そのための倶楽部会員とのコミュニケーションを大事にしたい。 何故なら、皆さん向上心にあふれているから。	女＝70 代 会員
３８	内容が広すぎてサンマン、もっとしぼって話された方が良かった。	2	勉強を続ける喜びと、一緒に学べる地域の「仲間」がいることを有難いと思っている。「楽しく！」一度きりの人生を！	男＝70 代 会員
３９	２２・２３・２４のはなしが少し高度な感じで、詳しく知りたかった。	2	学ぶこと、それは楽しく素晴らしいこと、ですが、学びの彼方に何が考えられるか、学びの行方の地平に、個々に違うとは思うがその実現について「国民としての責任」の具体化の例示が欲しい 早稲田大学への学びの具体化も欲しいね。	男=80 代 市民大學
４０	いつも年齢の事ばかり頭にあって、こんな事してていいのか、家族も年だから家にいたらと云います。 でも、今日加瀬先生のお話しを聞き、勇気が出ました。		倶楽部活動は「映画の会」です。 希望はありません、今のままで十分です。 人数も 50 名を超えて、いろいろの人生を送ってこられた人たちと友達になり、自分の人生にふくらみが出来て充実しています。 別ですが、HP や広報等に携わっている方々を紹介して欲しい。	女＝70 代 会員
４１	むずかしい理論の部分もありましたが、全体として理解できる内容でした。	2	80 代後半、入会して 6 年、参加・実施することで、自分の資となっている。サークルの広報を担当することで、総ての活動に関わりをもつことで、身体的条件を整えながらパーフェクトな活動 残り少ない人生を輝かせてくれる存在となっています。	男=80 代 会員

４２	印象に残りましたのは、魚で例えた「分類してみよう」でした。 立場、立場、見かたで、真理は沢山ある、と云うことでした。	2 	市民大學 24 期に入学しました。1 年次が終わり、2 年次が始まったばかりですが、何がなんだかわからないうちに、今も進んでいます。10 月に発表？どうまとめて行くか？まとめられるのか？ ところざわ倶楽部まだ良く分かりません。 OB 会・さんさん会・・これから説明があるのでしょうか？	？＝70 代 市民大學
４３	19 社会有機体説・22 社会契約説・23 社会構造主義・ポトラッチ・介護贈与論・24 人間科学の考え方などの項目について、もう少し具体的な話を聞きたかった。		人間死ぬまで勉強だという言葉があり、何でもいいから学習することは大切だと思う。 豊かな人生とは、人間同士の味わいのある関わり合いあり、付き合いが大切。そういう意味で、ところざわ倶楽部の存在は非常に大きいと思う。会員の高齢化に対応した動きや企画をもっと作って欲しい。	男＝70 代 会員
４４	生涯学習という視点からは離れてしまっていた。主にところざわ倶楽部の歴史を語っていた。パネルディスカッションではなく個人的な体験談であった。反対意見や違う視点がないので物足りなかった。 「均一なところざわ倶楽部」では今後が思いやられる。	2 	「学ぶ」ことではなく「遊ぶ」ことだと思う。「遊び」の中で何か自分の役に立つことを発見することであると思う。 「学ぶ」と云うことに対して「目的」がないこと、大上段に振りかざしても意味があるとは思えない。 私は退職してから学んだ事はパソコンだけ。あとは「遊び」皆で語り楽しく酒を飲む、これがライフワークとなっています。	？
４５	概ね理解できました。	2	人生にとって、あの世に行くまで勉強だと思います。 それは、前向きで、後ろを向かず、元気に、楽しく行くべきです。 人の輪も大切に！	女＝70 代 ？
４６	スライド 1~21 までは良く理解できました。 23~25 は時間に追われ、説明が少し難しかったです。「結論」はしっかりと理解できた。 特にシニアとして、自分で学ぶだけでなく、学んだ事を「国民としての責任を果たす」こ	2	との言葉が深く 印象に残りました 	男＝70 代 一般

４７	**後半、福祉についての話のところは難しく、生涯学習とのつながりが十分には理解できませんでした。**	**2**	「生涯学習」知らなかったことを知る喜びの積み重ねでしょうか。「豊かな人生」人を思いやれる、温かい心を持ち続けられる日常があることでしょうか。	男=80 代 一般
４８ ４９ ５０	**概ね理解できました。**	**2**	４８学びは人生を豊かにする。女 60 代一般 ４９チャレンジこそ若さの秘訣。男 70 代市民大学 ５０概ね理解できました。？会員	
５１	**「社会福祉とは何か」あたりから文字を追う話、もう少しやわらかい、わかり易い言葉でお話しが欲しかった。** **「学ぶ喜び・「学ぶ」とは何か？賢い国民となるため」心に残りました。有難う御座います**	**3**	新しい「縁」をつくる。 市民大學修了時・・いくつかある OB 会の説明がありましたが、よくわからなかった（説明時間が短いのかな？） 私は、さんさん会に入りました。	？＝60 代 さんさん会
５２	**72 歳の大学生のお話しのように、もっと身近なお話しを頂きたかった。**	**3**	今迄続けてきた趣味的なことを、ずっと続けられたらと「生涯学習」としたいけれど、体力的・家族の健康不安などで心細いです。このような場に元気に参加できる方たちの幸せを感じます。	女＝70 代 一般
５３ ５４ ５５	**難しかった** **“** **“** 	**3**	多くの友人を作り、その方々から沢山学ぶ事。？＝60 代市民大 趣味（好きなこと）をやる。男＝70 代会員 より公正な社会を求めて、実現するために、具体的に考え、行動すること。男＝80 代会員	学

⁂　紙上参加でご意見を頂いた方が 55 名でした。

１）男性　20 名　２）女性　22 名　３）性別不明　13 名　　合計　55　名

２）会員（19 名＝男性 11 名・女性 8 名）・市民大学（11 名＝男性 5 名・女性 6 名）
　一般（10 名＝男性　3 名・女性 7 名）・さんさん会 1 名・高齢者大学 1 名・不明 13 名

３）年代 60 代（**11 名**＝男性 4 名・女性 7 名）
　年代 70 代（**23 名**＝男性 10 名・女性 13 名）
　年代 80 代（**7 名**＝男性 5 名・女性 2 名）

聴講された感想の分類
1 ＝よく理解できました。
2 ＝概ね理解できました。
3 ＝難しかった。

イラスト・写真はイメージです。

2017/06/14　　**ところざわ倶楽部　　事業部**